

自己診断（第2号様式）の申請内容

- 以下の評価指標（5分野24テーマにまたがる項目）すべてについて確認し、それぞれについて7段階で評価してください。
- 項目は、必須項目（以下表の太字（赤字）項目）及び一般項目（必須項目以外）の2区分ございます。
- 必須項目は、「3段階以上の評価」を必要とし、「現在の取組状況」、「今後の具体的な取組方針」を記載してください。
- 一般項目は、必要とする評価の基準は設けず、「現在の取組状況」のみ記載してください。

分野	テーマ
人権	人権方針 、人権教育
人的資本	ダイバーシティ、 ジェンダー 、労働安全衛生、 人材活用・人材育成（人材確保） 、労働慣行
環境	気候変動 、循環経済、生物多様性、汚染予防
社会	消費者の安全衛生保護、基礎的サービスへのアクセス、地域貢献活動、地域防災・減災・レジリエンス向上への支援、研究開発・協働パートナーシップ、 新卒就業を含む新規雇用確保
ガバナンス	腐敗防止、公正な競争、知的財産権の尊重、事業継続と事業継承、情報セキュリティ、DXの推進、 法令遵守

【必須項目】※上記表の太字（赤字）項目

- ・ 国際的な動向を踏まえた重大なネガティブ要素排除項目（人権、ジェンダー、法令遵守）
- ・ 地域企業の経営基盤に関する項目（人材活用・育成）
- ・ 地域特性に関する項目（環境（気候変動）、新卒就業を含む新規雇用確保）

【一般項目】※必須項目以外

- ・ 全ての項目について自社の対応状況を棚卸しすることで、自社の現在値を把握する。
- ・ その内、優先項目を選定し、ステップアップするための方針検討に繋げる。

「評価の段階」

- ①重要な項目として認識していない、我が社には関係ない
- ②重要な項目として認識しているが対応ができていない
- ③対策・対応について検討している
- ④対策・対応について取り組み始めたが実施計画までは作成していない
- ⑤対策・対応について実施計画を定め（目標、KPI含む）、継続的に取り組みを実施している
- ⑥対策・対応について社内で体制整備・制度化し、継続して運用している
- ⑦社内外のステークホルダーの参加・連携により、制度の改善を図っている

← 評価の段階の判断基準については、次ページに詳細を解説しています。

自己診断（第2号様式）における評価の判断基準について

- チェックリストにおける自己診断シート（第2号様式）の申請については、5分野24テーマにまたがる全ての項目に関して、自社の取組状況を、自ら7段階で評価していただき、「取組状況（過去～現在）」について説明をしていただきます。
- そのうち、必須項目である「人権方針」「ジェンダー」「人材活用・人材育成」「気候変動」「新卒就業を含む新規雇用確保」「法令遵守」については、7段階中の「3段階以上の評価」を申請条件とし、「取組状況（過去～現在）」に加えて、「今後の具体的な取組に向けた状況（検討、計画内容等）」も説明していただきます。（必須項目以外の項目につきましては、申請条件として、評価の段階は問いません。）
- 各段階における判断については、以下の説明を参照し判断してください。

評価	判断基準
第1段階	我が社に関係のある重要な項目として、経営者や社内（社員）の理解が十分に進んでいない
第2段階	対応すべき重要な項目として経営層や社内の理解は醸成しているが、我が社として具体的な対応を検討する段階に達していない
第3段階	以下のいずれも満たしている状態 ・各必須項目について、社会的に求められている内容を理解し、経営者が経営課題として自主的に取り組む意義を明確にしている ▶ 経営者による理解・支持 ・必須項目が求めている内容を基に、自社の過去から現在までの取組状況を洗い出し、何がどの程度対応できているのか、対応できていないのかを明確にしている ▶ 自社の過去～現在の取組状況の把握 ・その上で、経営者の指示の下、今後の具体的な対策や対応についての検討を始めている ▶ 経営者による検討指示、社内議論や社内検討
第4段階	第3段階での検討を基に、 具体的な対策・対応の取組が社内では始まっている （それを証明するデータ、文書、書類などが整っている）
第5段階	具体的な対策・対応についての 実施計画が整備 されており、 目標や進捗を測るための重要評価指標（KPI）が設定 されている（それを証明するデータ、文書、書類などが整っている）
第6段階	具体的な対策・対応について、継続的に実施していくための社内体制の構築や制度化が行われている
第7段階	継続的な実施について、社内外のステークホルダーの多様な意見を取り入れ、継続的に改善を図っている

自己診断(第2号様式)

必須項目	自己評価 (7段階)	現状の取組状況	今後の具体的な取組方針
人権方針			
ジェンダー			
人材活用・人材育成			
気候変動			
新規雇用を含めた人材確保			
法令遵守			

一般項目	自己評価 (7段階)	現状の取組状況
人権		
人的資本		
環境		
社会		
ガバナンス		

※ 使用いただく様式は、それぞれの分野ごとにシートを分けています。

評価指標の確認項目・確認内容:人権

テーマ	確認項目	確認内容
人権方針	人権に関する方針の策定・公開	下記の点について、経営者の理解があるか <ul style="list-style-type: none"> • 自社内及び取引先の業務における人権侵害の撤廃に取り組むこと • 人権への負の影響を特定し、防止し、軽減し、対処することに責任を持つこと • 人権問題が起きた際の是正措置や救済について取り組むこと
人権教育	人権教育に対する具体的な取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> • 研修またはセルフアセスメントが実施されているか

【人権宣言書】

- 我が社は、企業の基本的責任として、国際的に認められた人権を尊重する責任があることを宣言します。また、自らが人権侵害に加担しないよう、人権配慮への取組を従業員に対して周知するとともに、取引先及び製品サービス等に直接関与する関係者に対して、人権侵害に加担することが無いよう協力を求めています（人権方針）。
- 我が社は、自社の事業活動が影響を及ぼす範囲において、人権への負の影響を特定し、防止し、軽減し、是正することに責任を持つことを宣言します（人権デュー・デリジェンス）。
- 我が社は、人権相談や苦情受付に関する窓口を設置することを宣言します（救済メカニズム）。

企業名：

代表者氏名：

評価指標の確認項目・確認内容：人的資本

テーマ	確認項目	確認内容
ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材が活躍できる環境整備 雇用と職業における差別の撤廃 同一労働同一賃金等の原則に沿った体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材が活躍できる職場環境を整備しているか（例、バリアフリー設備の設置等） あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与しているか 障がい者の法定雇用率の遵守がされているか（例、福祉施設から一般就労への移行） 同一労働同一賃金の原則に従って雇用条件の差が生まないための取組を実施しているか
ジェンダー平等	<ul style="list-style-type: none"> 男女の均等な機会及び待遇の確保（ジェンダーギャップ対応） 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画や女性エンパワーメント原則（WEPS）の趣旨を理解し、経営課題として男女共同参画や女性のエンパワーメントに自主的に取り組む意義を理解しているか。
労働安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> 労働者にとって身体的・精神的に安全で健全な環境・条件の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 労働災害の発生を防ぐための取組は行われているか あらゆるハラスメント行為を防止するための職場環境の構築されているか メンタルヘルスクエア・ウェルビーイングに関する取組が実施されているか（例：健康・メンタルヘルス相談の実施）

評価指標の確認項目・確認内容：人的資本(続き)

テーマ	確認項目	確認内容
<p>人材活用・人材育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社員に対する能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みの提供 	<ul style="list-style-type: none"> 人的資本やウェルビーイング経営の趣旨を理解し、社員の多様な意図、状況、要望に応じた成長機会の提供やケアの重要性を理解しているか。
<p>労働慣行 (労働時間、ワークライフバランス、健康管理、福利厚生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長時間労働の防止 性別問わず、家事・育児・介護と両立しやすい職場環境の実現 多様な働き方の促進 従業員の福利厚生 全ての従業員に対する労働条件の明確化 従業員の疾病予防 従業員の健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> 残業時間削減の取組が行われているか 多様な働き方を促進するための具体的な取組が行われているか（例、北九州イクボス同盟への加盟の有無、男女別育児・介護休暇取得率） テレワークの推進が行われているか 充実した福利厚生、従業員の健康管理に関する取組が行われているか 全ての従業員に対して、労働条件を明確にしているか 適切な感染症対策に対する取組が行われているか 従業員の健康増進に取り組んでいるか（例、受動喫煙の防止に関する意識啓発、環境整備等）

評価指標の確認項目・確認内容:環境

テーマ	確認項目	確認内容
気候変動	<ul style="list-style-type: none"> GHG排出量（スコープ1, 2）の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガスの排出を抑制するため、自社のGHG排出量（スコープ1,2）を把握しているか GHG排出量削減のため、再生可能エネルギーの利用拡大や省エネルギー化に取り組むための具体的な検討を行っているか
循環経済	<ul style="list-style-type: none"> 循環経済の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 大量生産、大量消費、大量廃棄を前提としたリニア型の事業活動から脱却し、できる限り廃棄物や汚染が発生しないよう原材料調達や製品・サービス設計の段階から「循環」を基にした事業活動を進めることに対して理解を示しているか。
生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> 生物多様性への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動に伴う生物多様性へのリスク、依存、影響を考慮しているか 生物の生息地・希少種の保全・在来種に配慮した事業活動を行っているか
汚染予防	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物、有害化学物質の適切管理、処理 大気汚染に対する配慮・対策 水の効率的な利用・管理 	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っているか（法令遵守） 事業活動等から発生する排ガスの管理及び処理を適切に行っているか（法令遵守） 事業活動等から発生する排水の管理及び処理を適切に行っているか（法令遵守）、水資源の消費量及び取水量の削減に取り組んでいるか

評価指標の確認項目・確認内容:社会

テーマ	確認項目	確認内容
消費者の安全衛生保護	<ul style="list-style-type: none"> 製品、サービスの安全性を確保するための体制整備 	<ul style="list-style-type: none"> 製品、サービスの安全性を確保するための体制を整備しているか 顧客からの要望を聞き入れ、改善するための体制を整備しているか
基礎的サービスへのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者の支援に繋がる取組 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての人にとって必要不可欠なサービスにアクセスするための取組があるか
地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体との連携により、地域課題解決に向けた取組の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会活動への参加実績（ボランティア活動、文化、芸術、スポーツ活動や教育、学術支援活動、近隣の学校への出張授業等） 地域団体（NPO/NGO）などとの連携、国際交流活動を行っているか
地域の防災・減災・レジリエンス向上への支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災活動や消防活動への参加・協力 避難計画の策定や事前防災対策における地域団体との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災活動や消防活動への支援に関する取組を行っているか
研究開発・協働パートナーシップ	<ul style="list-style-type: none"> 技術課題の解決に向けた産学連携の活用 他企業とのビジネスマッチングの取組 	<ul style="list-style-type: none"> 企業間連携、産学連携などによる取組を行っているか 他企業とのビジネスマッチングに積極的に取り組んでいるか 技術と経験を生かした国際貢献活動に取り組んでいるか
新規雇用確保を含めた人材確保	<ul style="list-style-type: none"> 新卒者を含めた新規雇用確保に関する取組 若者の地元定着に関する取組 	<ul style="list-style-type: none"> 若者の市内企業への就職促進に向けた取組を行っているか（例、職場見学や職場体験（インターンシップ）の受入れ、魅力発信等）

評価指標の確認項目・確認内容:ガバナンス

テーマ	確認項目	確認内容
腐敗防止	<ul style="list-style-type: none">汚職、贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している反社会的勢力の排除、不正競争行為の防止など、法令を遵守している	<ul style="list-style-type: none">不正の防止および低減に関する取組を実施しているか腐敗防止に関する研修を実施しているか内部通報窓口（社内・社外）を設置しているか
公正な競争	<ul style="list-style-type: none">不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	<ul style="list-style-type: none">不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知しているか内部通報窓口（社内・社外）を設置しているか
知的財産権の尊重	<ul style="list-style-type: none">知的財産の保護に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none">知的財産まで含めた財産権を尊重し、その権利を侵害しないための取組があるか
事業継続と事業継承	<ul style="list-style-type: none">事業継続や事業継承に関する検討、対策を行っている	<ul style="list-style-type: none">事故や災害などの発生における事業継続計画（BCP）を立案しているか事業継承に関する検討、対策を行っているか
情報セキュリティ	<ul style="list-style-type: none">情報セキュリティ対策を行っている	<ul style="list-style-type: none">情報セキュリティ対策を行っているか個人情報を適切に管理しているか
DXの推進	<ul style="list-style-type: none">デジタル化による生産性向上に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none">デジタル化による生産性向上に取り組んでいるか
法令遵守	<ul style="list-style-type: none">法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制、仕組みを構築している。	<ul style="list-style-type: none">法令遵守体制の整備に関する取組（社内体制の整備以外に、外部専門家や監査の受入れを含む）を実施しているか